

種目【音楽（一般）】（1/1）

調査の方法	17 教出	27 教芸																																																
<p>1－（1）</p> <p>・基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるための学習内容や学習活動・構成・配列・分量はどのようなようであるか。</p>	<p>■各領域における教材数</p> <table border="1" data-bbox="484 260 1089 414"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>5(比4)(深3)</td> <td>5(比2)(深3)</td> <td>3(比2)(深3)</td> </tr> <tr> <td>創作</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>4(比3)(深3)</td> <td>4(比3)(深3)</td> <td>3(比3)(深3)</td> </tr> <tr> <td>巻末曲</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>■系統的・発展的に学ぶための構成・配列</p> <p>・教材同士で比べたり、学びを深めたりして学習を進めることができるよう、ねらいと活動、学びを生かす学習を「学びのユニット」としている。 <全学年「学びのユニット」></p> <p>※「Let's Sing!」により、歌唱の学習と関わらせながら必要な技能を取り上げている。</p>		1年	2・3年上	2・3年下	歌唱	5(比4)(深3)	5(比2)(深3)	3(比2)(深3)	創作	2	2	2	鑑賞	4(比3)(深3)	4(比3)(深3)	3(比3)(深3)	巻末曲	6	5	8	<p>■各領域における教材数</p> <table border="1" data-bbox="1128 260 1733 414"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>創作</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>巻末曲</td> <td>14</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>■系統的・発展的に学ぶための構成・配列</p> <p>・他の領域と関わらせながら学習を進めることができるよう、何を学ぶのかを3つの資質・能力で整理されている。教材曲ごとに「音楽を形づくっている要素」との関わりを明記している。 <全学年「学びの地図」></p> <p>※「My Voice」により、歌唱の学習と関わらせながら必要な技能を取り上げている。</p>		1年	2・3年上	2・3年下	歌唱	10	10	6	創作	2	2	2	鑑賞	7	6	6	巻末曲	14	10	10								
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
歌唱	5(比4)(深3)	5(比2)(深3)	3(比2)(深3)																																															
創作	2	2	2																																															
鑑賞	4(比3)(深3)	4(比3)(深3)	3(比3)(深3)																																															
巻末曲	6	5	8																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
歌唱	10	10	6																																															
創作	2	2	2																																															
鑑賞	7	6	6																																															
巻末曲	14	10	10																																															
<p>1－（2）</p> <p>・思考力、判断力、表現力等を育むための学習内容や学習活動・構成・配列・分量はどのようなようであるか。</p> <p>・上記の学習内容や学習活動に取り組む上で、どのような特徴があるか。</p>	<p>■思考力・判断力・表現力等を育む学習活動</p> <p>・音楽的な見方・考え方を働かせながら学習を展開できるように、音楽を形づくっている要素を課題に明記し、表現を工夫したり考えたりする活動を仕組んでいる。 (例) 1年：p34～35「音のスケッチ」 「全体の構成を考えながら音楽をつくろう」</p> <p>■見通しをもって学ぶことができる学習活動 (例) 2・3年上：p8～9「生命が羽ばたくとき」</p>	<p>■思考力・判断力・表現力等を育む学習活動</p> <p>・音楽的な見方・考え方を働かせながら学習を展開できるように、音楽を形づくっている要素を明記し、学習の流れの中で生徒の気付きや理解を促す吹き出しがある。 (例) 1年：p40～41「Let's Create!」 「構成を工夫して3つの場面の音楽をつくろう」</p> <p>■見通しをもって学ぶことができる学習活動 (例) 2・3年上：p16「パートの役割と重ね方」</p>																																																
<p>2－（1）</p> <p>・どのような教材や学習活動が位置付けられ、どのような特徴があるか。</p>	<p>■生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深める学習の充実</p> <p>・生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育む (例) 2・3年上 p66～69「ポピュラー音楽図鑑」 ※資料として、7つのジャンルの音楽の説明と各ジャンルのアーティストの紹介</p> <p>・生活や社会との関わり (例) 2・3年上 p70～71 ※著作権「著作権であるもの」「著作権でないもの」を確かめたり、身近な学校生活で起こり得る著作権の問題について考えたりする学習</p>	<p>■生活や社会の中の音や音楽の働き、音楽文化についての理解を深める学習の充実</p> <p>・生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育む (例) 2・3年下 p58～63「ポピュラー音楽」 ※異なる3つのジャンルの音楽を聴き比べたり、様々なジャンルの音楽のつながりを調べたり、普段聴いている曲の特徴をまとめたりする活動</p> <p>・生活や社会との関わり (例) 2・3年下 p64～65 著作権 ※SNSやインターネットなど、メディアと著作権のことについて学んだり、身近に起こりうる著作権の問題について考えたりする学習</p>																																																
<p>2－（2）</p> <p>・繰り返しの学びや補足的な学び、発展的な学びなど、生徒一人一人の多様な学びに応じた工夫がどのようにされているか。</p>	<p>■二次元コード数</p> <table border="1" data-bbox="484 1448 1089 1517"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料数</td> <td>6 (22)</td> <td>8 (20)</td> <td>6 (31)</td> </tr> </tbody> </table> <p><全学年 …動画「見る」、音源「聴く」、記録する「ワークシート」></p> <p>■ワークシートの掲載ページ数</p> <table border="1" data-bbox="484 1613 1089 1750"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>音楽づくり</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2・3年上	2・3年下	資料数	6 (22)	8 (20)	6 (31)		1年	2・3年上	2・3年下	歌唱	1	2	2	音楽づくり	2	2	2	鑑賞	8	7	8	<p>■二次元コード数</p> <table border="1" data-bbox="1128 1448 1733 1517"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料数</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p><全学年 …音源「聴く」、画像「見る」、解説資料「知る」></p> <p>■ワークシートの掲載ページ数</p> <table border="1" data-bbox="1128 1613 1733 1750"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>音楽づくり</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2・3年上	2・3年下	資料数	7	9	6		1年	2・3年上	2・3年下	歌唱	3	2	0	音楽づくり	3	3	2	鑑賞	4	0	4
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
資料数	6 (22)	8 (20)	6 (31)																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
歌唱	1	2	2																																															
音楽づくり	2	2	2																																															
鑑賞	8	7	8																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
資料数	7	9	6																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
歌唱	3	2	0																																															
音楽づくり	3	3	2																																															
鑑賞	4	0	4																																															
<p>3</p> <p>・我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わえるような内容や教材はどのようなものが取り上げられているか。</p>	<p>■日本や郷土の伝統音楽の掲載ページ数</p> <table border="1" data-bbox="484 1794 1089 1863"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>10</td> <td>17</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>■伝統的な声や歌い方の特徴を感じ取る学習 (例) 1年…民謡、箏、尺八 2・3年上…雅楽、郷土の芸能、能 2・3年下…歌舞伎、文楽</p> <p>・鑑賞と歌唱、器楽とつなげた学習 (例) 1年：箏、2年：唱歌、3年：長唄</p> <p>・音楽文化の固有性や多様性に気付かせる学習活動 (例) 1年 p28「ソーラン節」「かりぼし切り歌」「郷土のさまざまな民謡」</p> <p>・日本の伝統音楽の歌唱について、ねらいに応じて楽譜の表し方を変えている。</p>		1年	2・3年上	2・3年下	ページ数	10	17	8	<p>■日本や郷土の伝統音楽の掲載ページ数</p> <table border="1" data-bbox="1128 1794 1733 1863"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>■伝統的な声や歌い方の特徴を感じ取る学習 (例) 1年…雅楽、箏、民謡 2・3年…歌舞伎、文楽 2・3年下…尺八楽、能</p> <p>・鑑賞と歌唱、器楽とつなげた学習 (例) 1年：民謡 2年：長唄、義太夫節、3年：謡</p> <p>・音楽文化の固有性や多様性に気付かせる学習活動 (例) 1年 p60「ソーラン節」「郷土に伝わる民謡調べ」</p> <p>・日本の伝統音楽の歌唱について、3年間通して統一した譜面の表し方をしている。</p>		1年	2・3年上	2・3年下	ページ数	12	14	14																																
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
ページ数	10	17	8																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
ページ数	12	14	14																																															
<p>4－（1）</p> <p>・教科書の大きさ、厚み、重量など、生徒の発達段階に応じたものになっているか。</p>	<p>・大きさ 全学年 257×210 (AB版)</p> <table border="1" data-bbox="484 2151 1089 2261"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重さ</td> <td>200g</td> <td>200g</td> <td>200g</td> </tr> <tr> <td>ページ数</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2・3年上	2・3年下	重さ	200g	200g	200g	ページ数	92	92	92	<p>・大きさ 全学年 257×210 (AB版)</p> <table border="1" data-bbox="1128 2151 1733 2261"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2・3年上</th> <th>2・3年下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重さ</td> <td>210g</td> <td>210g</td> <td>210g</td> </tr> <tr> <td>ページ数</td> <td>98</td> <td>98</td> <td>98</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2・3年上	2・3年下	重さ	210g	210g	210g	ページ数	98	98	98																								
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
重さ	200g	200g	200g																																															
ページ数	92	92	92																																															
	1年	2・3年上	2・3年下																																															
重さ	210g	210g	210g																																															
ページ数	98	98	98																																															
<p>4－（2）</p> <p>・楽譜の大きさ、示し方、フォントの種類や大きさなど、誰もが読みやすいものになっているか。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントを使用。 ・学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</p>	<p>・ユニバーサルデザインフォントを使用。 ・学習の内容に応じた楽譜の示し方になっている。</p>																																																
<p>4－（3）</p> <p>・目次、索引、巻末資料等は、どのような特徴があるか。</p>	<p>・巻頭には、共通教材の写真や楽曲の背景がまとめられている。 ・巻末には、楽典事項、教材曲に関わる写真資料が折込ページにある。</p>	<p>・巻頭には、著名人からのメッセージが掲載されている。 ・巻末には、楽典事項と学習の振り返りページがまとめられている。</p>																																																